

行/事/予/定 9~11月

- 9月16日(土) 大歳地区敬老祝賀会【県総合保健会館】
- 9月23日(土・祝) 交流列車おおとしまつり【交流列車おおとし】
- 9月30日(土) 大歳小学校運動会【大歳小学校】
- 10月15日(日) 大歳地区一斉清掃【大歳地区内】
- 10月22日(日) 第40回大歳地区バドミントン大会【大歳小学校】
- 11月 5日(日) 大歳地区健康づくり・絆・交流の輪グラウンドゴルフ大会【大歳小学校】
- 11月12日(日) 第41回大歳まつり【大歳小学校】
- 11月26日(日) 第18回大歳地区分館対抗ソフトバレーボール大会【大歳小学校】
- 11月28日(火) 大歳地区健康づくり・絆・交流の輪囲碁大会【大歳地域交流センター】

大歳自治振興会 検索

ホームページも見てね!

招 招 と む か わ の 路 Information

■ 三世代交流グラウンドゴルフ大会開催

第8回三世代交流グラウンドゴルフ大会が8月26日(土)残暑きびしい中、大歳小学校グラウンドで開催されました。51人の選手が上位入賞を目指して真剣にプレーをされていました。子どもたちはお年寄りからアドバイスを受け、和やかに楽しくプレーをしました。大会の結果は次の通りです。

- 【子どもの部】**
優勝 西口 恵
準優勝 兼重 元就
3位 横山 空飛
- 【一般の部】**
優勝 後藤 健公
準優勝 松本 正史
3位 品川 佳廣



■ 「大歳花いっぱい運動」花壇コンクール開催

大歳地区内の自治会、子ども会、福寿会など13団体の花壇にエントリーをいただき、7月28日に花壇審査をおこないました。結果は次の通りです。参加をいただいた皆さんありがとうございました。表彰は、11月12日に開催される「大歳まつり」で行います。

- 優秀賞** 下湯田自治会 中矢原子子ども会
 岩富子ども会
- 優良賞** 勝井自治会 下矢原子子ども会
 坂東自治会 下湯田4班花壇 朝田福寿会
- 努力賞** 上湯田上自治会 矢原住宅自治会
 下矢原自治会 高井自治会 矢原第2住宅自治会



■ 大歳地区一斉清掃のお知らせ

今年の地区一斉清掃日は10月15日(日)です。昨年は、約2,200人が清掃活動に参加され、地区内をきれいにさせていただきました。今年も、皆様のご協力で大歳地区内をきれいにしたいと思います。皆さんの参加をお願いいたします。

■ 第31回おおとし夏まつり開催

晴天に恵まれた8月5日(土)、「第31回おおとし夏まつり」が交流センター前庭で開催されました。猛暑にもかかわらず例年にない多くの方にご参加いただき盛大なお祭りとなりました。大歳在住の小学生から選ばれた子ども実行委員長さんが開会を宣言してもちまき・飴まきが始まり、大歳子ども太鼓やスポーツ少年団などによるアトラクションが披露され、恒例の大抽選会でフィナーレを迎えました。

次は11月12日(日)に「第41回大歳まつり」が開催されます。多くのおみなさんご参加をお願いします。浴衣姿が涼しげ 子ども実行委員長さんたち



編集後記 他県から移転して大歳に住んでいる人に話を聞いた。「山口市の大歳は住みよいですね。公園も近いし、交通の便も良いし、災害も起こらないし……」なるほどと思ったが、しかしである。大歳の歴史のページをひらくと災害は何回か起こっている。確かに近年は大災害はおこっていない。だがこれから先に災害が起こらない保障はないだけに、天に祈るのみであるが……。 (堂迫)

前号かわら版の1頁の防火クイズの第2問で、「消火栓」は「防火水槽」の誤りでした。消防車が水を汲み上げる消火栓の時間は制限がありません。40分の消火時間しかもたないのは防火水槽です。

まちづくり かわら版 おおとし 2017.9 Vol.47

大歳うまれの人気メニュー 「チキンチキンごぼう」



山口県内で子どもたちに一番人気の給食メニュー「チキンチキンごぼう」。コンビニなどでもアレンジメニューが販売されたり、給食のレベルをこえ山口県を代表するご当地メニューとなっていますが、大歳発祥ということはあまり知られていません。今回はこのメニューを生み出したお二人にお話を伺いました。

今から20数年前、当時大歳小学校に勤務していた篠原智子先生は、給食メニューがマンネリ化していると感じ、夏休み頃に児童にプリントを配布し家庭のメニューを募集しました。子どもにもおいしい給食をと



篠原智子先生

という願いは親にも教師にも共通のもので、何人ものお母さんが応募してくれたそうです。採用されたメニューは給食の際の放送で「このメニューは〇〇さんのご家庭のメニューです」と紹介され、子どもたちの間で歓声があがる楽しい時間となっていたそうです。

採用されたメニューの中に、久保田直子さんの「チキンチキンごぼう」がありました。「たしか、下の子が4年生のときだったかなあ」と語って下さった久保田さんは、募集のチラシを見て「めんどくさ〜い」と思ったのですが「簡単で安く量が多く作れ、子どもたちが喜んで食べていたおばあちゃんが作っていたこのメニューを出してみよう」と考え、「ごぼうと鶏肉の甘辛煮」では子ども向けではないため、ポツと思いついた「チキンチキンごぼう」という名前で応募しました。



新聞に載った記事を見ながら

元々は煮しめの改良版で材料の切り方にその名残があります。久保田さんは家では彩りを鮮やかにするため、にんじんやグリーンピースなどを入れていたそうですが、給食メニューとしては、枝豆が入る今の形となりました。「チキンチキンごぼう」は子どもたちに歓迎され大人気となりました。篠原先生は大歳小でベストだったこのメニューを市の参考献立に出したところ、他の学校でも取り入れられて市内の学校のリクエスト給食で1位を取るようになりました。今では県内全域に広がり大人気のご当地給食メニューになり、新聞やテレビで取り上げられるまでになりました。給食ではれんこんやかぼちゃなどの季節の野菜を加えるアレンジメニューも生まれています。

それにしても「チキンチキンごぼう」とはすばらしいネーミングです。人気の理由は味とこの名前にあるのかもしれませんが。篠原先生、久保田さんありがとうございました。

- 「チキンチキンごぼう」の作り方 (4人分)
 <材料> 鶏もも肉120g、ゴボウ120g、片栗粉と揚げ油は適量、さやなし枝豆12g、たれ=砂糖としょうゆを各大さじ1杯、酒とみりんを各大さじ1/2杯
 ゴボウは2~3ミリの斜め切りにして10分ぐらい水にさらしてあくを取った後、水気を拭き取る。1.5cm角に切った鶏肉と切ったゴボウに、片栗粉をまぶして油で揚げる。鍋でたれを1回煮立ちさせ、鶏肉とゴボウを入れて絡め、塩ゆでした枝豆を入れて仕上げる。



インタビューの様子

地撮り山口大歳 開催!



最優秀作品「三日月と満月の窓から」 こくまさん

7月22日(土)、大歳地区青少協主催・大歳自治振興会後援で「地撮り山口大歳」が開催されました。

参加者は4つのコース(秘境・珍百景コース、タイムトラベルコース、oh!歳伝説コース、花燃ゆコース)に分かれて大歳を散策し、お気に入りの景観をスマートフォンで撮影しました。普段見ている何気ない風景の中から地域の魅力を再発見できました。撮影された写真はHP (<https://togetter.com/li/1131516>)で閲覧できるほか、11月12日開催の大歳まつりで展示予定です。



地元のパン屋「はるばん」が特別にチキンチキンごほうパンのランチボックスを作ってくれました。



参加した皆さん

自治会レポート 岩富編

各自治会にスポットをあて、地域の様子や日頃の悩み、抱負を自治会長さん達にざっくばらんに話していただくコーナーです。

今回は岩富自治会長の山本拓男さんです。岩富自治会の戸数は約350、内訳は一戸建257、アパート91、事業所が6です。班数は13で、世話人28名の大所帯です。山本さんによれば、20年前は50戸ぐらいだったそうですから大歳でも戸数が大幅に伸びた地域の一つです。この地区の大きな悩みは三つあるそうです。その一つは交通問題です。

バイパス山口一宇部線の開通によって高田橋から大歳駅間の市道の交通量が激増したことです。交通事故がいつ起こってもおかしくはない状態

です。取組みとして、歩道用の白線の要望を市当局に出し、この4月にやっと白線を引いてもらいましたが、なかなか問題解決にはなりません。二つ目は外来種の植物です。高田橋近くの榎野川の敷地に、外来種メリケントキンソウが生えている問題です。メリケントキンソウの種には毒はありませんが、硬く鋭いトゲがあり、芝(草)の上に手をつけたり、裸足で歩いたりするとトゲが刺さりケガをするおそれがあります。怖いのは、種が人によって運ばれ、拡散することです。早めの解決が望まれます。

そして最後はゴミ問題です。岩富のゴミ集配所は大歳橋の道路そばにあるため、不燃物などを不法投棄をする人があとをたちません。どこの自治会でも抱えている問題ですが、道路沿いということで深刻です。色々対策を考えられていますが、決め手はまだありません。



岩富自治会長 山本 拓男さん



田屋島岩富線の白線 (高田橋から大歳駅間の市道)



外来種メリケントキンソウ (高田橋近くの榎野川)

静岡県公式ホームページより

がんばる in OHTOSHI Vol.11 地域でイキイキと活躍している「がんばる人 in OHTOSHI」をご紹介します! 全国大会に出場! 大歳小のスポーツ女子

2人はこの夏、少女野球の山口県代表として埼玉県の市営大宮球場で開かれた全国大会・NPBガールズトーナメント2017に出場しました。試合の結果は残念ながら石川県代表に13対5で敗れましたが、小学校時代の大変良い思い出になったと口を揃えます。2人とも、野球をしていたお兄さんの影響で野球をはじめ、今は大歳野球スポーツ少年団に属し



左から岩本唯花(ゆいか)さんと榎田和奏(わかな)さん



山口saikyoガールの皆さん

週3回(水・土・日)の練習に励み、月1回は山口市代表の合同練習に参加と野球づけの日々です。榎田さんは、パワーヒッター、岩本さんは代表チームで一番の俊足で、盗塁を得意とします。中学校になると、女子野球チームがないのが残念と言いますが、ソフトボールをはじめ様々なスポーツがあります。スポーツ女子として一層活躍してくれるでしょう。

大歳歴史の散歩道 Vol.26

大曲り 歩いてしのぼう旧街道

山口と小郡をつなぐ主要な道は、後に「古道」と呼ばれるようになる、山ぎわの河岸段丘に沿った道でした。しかし、くねくねと曲がりくねった山ぎわ道は、運ぶ荷物が増えるにつれ不便と感じられるようになってきました。そこで14世紀頃から、現在の石州街道が使われるようになってきました。これは、榎野川の自然堤防を利用したもので、大曲り以外はほぼ真っ直ぐで平坦な道です。もっとも当時、高い堤防を築くことなど考えられませんでしたから、洪水になると水に浸かって通行できなくなるという弱点は残ったままです。

大曲りは真っ直ぐな道が、洪水でつぶれて曲がりくねったわけではなく、榎野川がその昔このあたりで大きく蛇行していた跡を示したものです。中世以降、道を造る仕事に国や領主が関わること

はまれで、せいぜい村人が総出で年に1・2度、簡単な補修を行う(道普請と呼ばれ、長く続いた)程度ですから、曲がった道を直線にするなどといった大工事が行われるはずありません。大曲りがまっすぐな道に付け替えられたのは日露戦争頃です。明治以降、とりわけ昭和の大恐慌以降、「公共事業」概念が生まれ、道路工事が国や自治体の仕事になってきてからの話です。

大曲りは幸町の消防機庫から入る水路と並行した道で近くに吉富簡一の旧宅があります。湯田側へ進み周布政之助の碑を過ぎ、山大通りを過ぎて、湯田の下市橋付近で終わっています。大曲の北側は良田で、南側は深く沈み込む水田(みずた)だったと言いますから、榎野川の氾濫原という条件を克服するのは大変だったことも良くわかります。



湯田温泉駅へ